

コース 26 かがたけ 笠ヶ岳 (北ア)

リーダー CL K/T SL M/T

実施日 平成25年8月25, 26, 27日 天候 1日目霧、2, 3日目快晴

参加者 18人 (男性 4 女性 14)

グレード C上~D

コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
25日秋葉区役所前		4:35	米山SA、有磯海SA、宙ドーム神岡
新穂高温泉	9:35	9:55	かつての無料浴場今はない トイレ改築中
秩父沢	13:30	13:40	ガスで穂高の眺望は残念
鏡平小屋	16:30		ガスがとれ西日に輝く槍から穂高の大展望
26日鏡平小屋		5:30	朝日を受けた槍の逆の姿、まさに鏡池
弓折岳分岐	6:40	6:50	終始すばらしい大展望、左に槍、穂高、後方に鷲羽、水晶、双六、立山、槍、薬師、黒部五郎、前方に加賀白山、笠、御嶽山、乗鞍、焼と次々
秩父平	9:40	9:50	
抜戸岳稜線鞍部	10:55	11:30	昼食 この後有志で抜戸往復
笠ヶ岳	15:00	15:20	山荘で手続きをし全員登頂 山頂はガス
笠ヶ岳山荘	15:30		山宿を楽しみ、疲れを癒す
27日笠ヶ岳山荘		6:00	笠ヶ岳にガスが流れ道々撮影、やがて快晴
笠新道下降点	7:35	7:35	ザレ下りは歩き易くなっていた
杓子平標柱	9:10	9:15	お花畑 シシウド、コバイケイ、キスゲ、シモツク等々
笠新道入口(中崎橋)	14:10	14:20	ゴロ岩下り約3時間半 長かった!!
新穂高温泉	14:25	14:30	往路は隊列を組み、復路は三々五々
飛岳の湯	14:40	16:00	飛岳ラーメン17人、ざるそば1人 おいしかった!
秋葉区役所	21:05		往路に同じ

山行等概要 (幹事のコメント)

【日程変更】

- 実施日が近づくにつれ、当日は雨予想。思い切って変更を決断。全体を1日後へずらす。・バスの手配、・参加者の確認、・宿泊山小屋(2カ所)の了承、・再度参加者への実施の通知、の手順で手配した。担当者としては大変だったが、参加者からは快く応じていただいていた。おかげで大正解。初日は鏡池へ上がったがガスは完全に晴れ、2, 3日目は全て遠望の利く快晴だった。



笠ヶ岳山頂 日本百名山 2,898m

【展望】

- 1日目のコース途中（秩父沢前後）の展望、2日目のガスが上がってきた笠ヶ岳山頂での展望以外は見えるべき眺望が全部見えた。これには一同心から喜んだ

【お花】

- 8月末という時期からして、眺望第一でお花は二の次と思っていたが、春（チングルマ、ハクサンイチゲ等）、夏（シモツケ、シシウド等）、秋（マツムシソウ、リンドウ等）の花々が、次々と満開で大満足であった。

【安全】

- 3日間という長丁場の内、3日目の下りに一番気を使った。ザレ場下りの落石、ゴロ岩下りでの転倒などで、けがや事故の起きないように杖の使い方（2本杖、梯子下りの杖の始末、杖の置き所、体重ののせ方）、足の運びやのせ方、ゆっくりとした速度や適度の休憩などに気を遣いながら歩を進めた。皆さん頑張ってくれて事故ることなく無事下山できた。ホッとしました！！

「笠ヶ岳に参加して」

(1315) E/S

笠ヶ岳には5年前1人で笠新道を登り笠ヶ岳で1泊、翌日鏡平を周り新穂高まで歩いた事があります。今回は反対コースを2泊で回るのでゆっくり歩けると思い参加申し込みをしました。1週間前から天気が気になり出発日頃天気が悪そう。リーダーも悩んだ事と思いますがでも決断をし1日順延で出発する事になりました。その為参加できない人も居ましたが結果的には成功で楽しい山歩きが出来ました。

1日目 天候（小雨後曇り）

早朝に新津を出発、天候は悪くは無かったですが新穂高に着く頃は小雨、今日は車道歩きが多いのでリーダーから傘でも良いと言われたので傘さして歩き出しました。橋を渡り右にロープウェイの駅を眺めゲートより登山口を目指します。お喋りをしながら下山予定の笠新道登山口を過ぎわさび平小屋でお昼ご飯にしました。その後も車道を歩き橋の袂から小池新道の山道を歩きます。登山道は緩い登りで余りキツクは有りません。秩父沢の橋を渡り休憩、この頃雨は上がりましたが一面ガスで何も見えません。風も無く湿度が高く汗が噴き出す。シシウドヶ原で休憩、此処より鏡平迄約1時間だそうです。鏡平に着く頃ガスも切れ晴れる事を祈りながら登ります。尾根を登り切ると鏡池に出ました。祈りが通じたのか此頃の頃よりガスも切れ目の前に槍、穂高が姿を現し槍の穂先が池に映って居ました。皆夢中で写真を撮って居ましたがどんな写真が撮れた事なのでしょう？私は何時の様に良い写真は撮れません。槍、穂高は見飽きる事は有りませんが今夜の宿鏡平山荘で受付を済まし部屋に入り一段落した後山荘前のテーブルに座り生ビールで乾杯至福の一時を過ごしました。夕食の後明日に備えて就寝。



初日：西日に輝き、鏡池にその姿を映している槍ヶ岳とその連なり。左より、西鎌尾根、槍ヶ岳、大喰岳、中岳、南岳

2日目 天候 (晴れ)

今日は良い天気、朝食の後出発準備をして鏡池に行く。途中の木道や池の前のデッキ霜が有り滑って転びそうになる。此处から見る槍、穂高は綺麗、又池に映った槍の穂先や朝焼けの雲が映り何とも言えない景色です。皆さん写真タイム。その後山荘前を通り、弓折乗越を目指し登ります。途中の斜面トリカブトやその他の花も綺麗に咲いていました。



2日目：秩父平から、槍・穂高を眺望
左から槍、大喰、中岳、南岳、大キレット、北穂、酒沢、奥穂、ジャンダルム、下って天狗の頭、間ノ岳・・・

弓折乗越、此处は双六小屋への分岐点、目の前に槍、穂高が良く目まします。今日は稜線歩左に槍、穂高、右に黒部五郎、薬師岳、前に笠ヶ岳と眺望を楽しみながら歩けます。弓折岳を越え大ノマ乗越で休憩、大ノマ岳の登りが始まります。途中のお花畑で雷鳥の家族が散歩中でした。登りは大変でしたがお花や槍穂高を見ながらですので疲れも取れます。大ノマ岳で休憩眺望を楽しんだ後秩父平へ下ります。此处もお花の綺麗な所、地図には左側に秩父岩と記されていますがどれが秩父岩か分かりません。奇岩や大きな岩が有りました。尾根に出た所で槍穂高を見る人と黒部五郎や薬師岳を見る人に分かれ昼ご飯にしました。その後希望者だけ登山道にザックを置き抜戸岳を往復、明日下る笠新道分岐を通り抜戸岩を抜け、笠ヶ岳を目指します。此处からの眺望が又見事、前方に笠ヶ岳、左に槍、穂高岳、その先に焼岳、乗鞍岳、木曾御嶽山も見えます。又、所どころにお花畑も有り疲れた身体を癒してくれます。笠ヶ岳山荘に着き山荘前にザックを置き山頂に向かいます。この頃よりガスが発生残念ですが山頂からは景色は良く見えませんでした。5年ぶりの山頂を踏み集合写真の後山頂を後にしました。山荘で受付の後部屋に入り一段落の後、外は寒いので談話室で、ビールで乾杯長い一日が終わりました。夕ご飯の後、今日は疲れたのか朝まで熟睡しました。

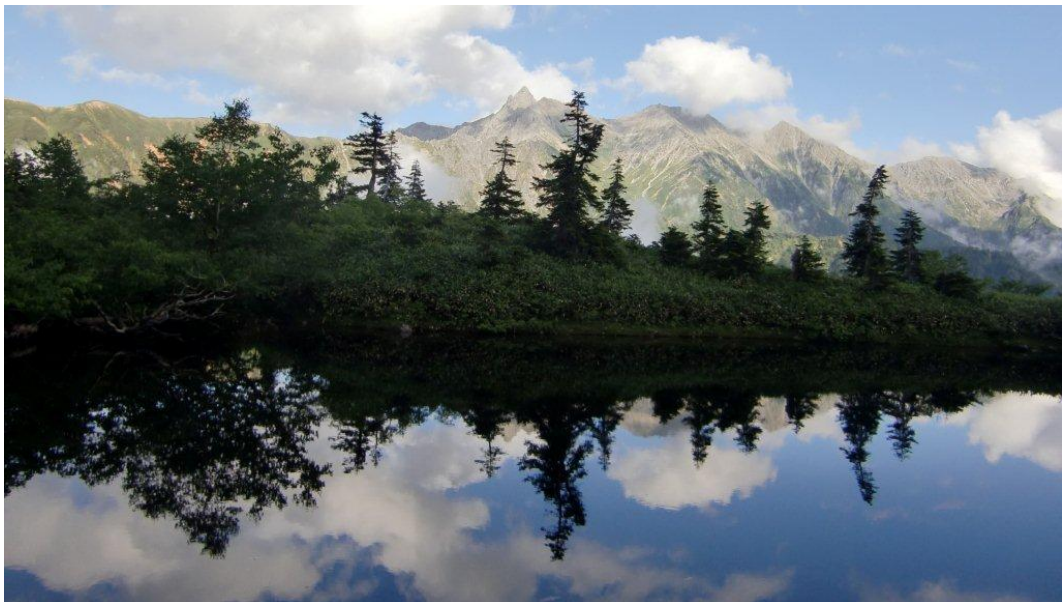
3日目 天候 (曇り後晴れ)

朝起きて外に出ると周りはガスって何も見えません。朝食後、準備をして外に出るもガスが掛かり山頂は見えない。山頂は諦め山荘前で記念写真を撮り下山します。途中のテント場より山頂を見るとガスも切れ、山頂は朝日に輝いていました。今日も良い天気になりそう、又今日も笠新道分岐までは楽しい稜線歩きが出来ます。昨日と反対に右側に槍、穂高、左に黒部五郎、薬師岳、遠くに水晶岳、登山道脇には色々な花が目を楽しませてくれます。抜戸岩を抜け抜戸岳分岐より笠新道に入り長い長い下りの始まりです。

最初は花を眺めたり下って来た笠ヶ岳を眺めたりと皆さん余裕が有りましたが、杓子平も過ぎ石ゴロゴロのシグザグの急な長い長い下りが始まると膝の負担が大変、皆バテバテで笠新道の登山口に着きました。此处から新穂高迄の車道歩きが又大変、でも皆さん元気 40 分余りで新穂高に着きました。その後飛岳の湯に入り冷えた生ビールが一番の御馳走、此の 때가山を下りた時の幸せの時間です。その後遅い昼ご飯を食べ新津に帰りました。日程を順延までして山行を実施してくれましたリーダー有難う御座いました。ゆっくりと北アルプスの大眺望を楽しみ又、お花も多く見られ楽しい山行でした。又、サブリーダー、会計、班長さん、参加の皆さん有難う御座いました。



3日目朝、抜戸岳手前の小ピークより笠ヶ岳の全容を振り返る



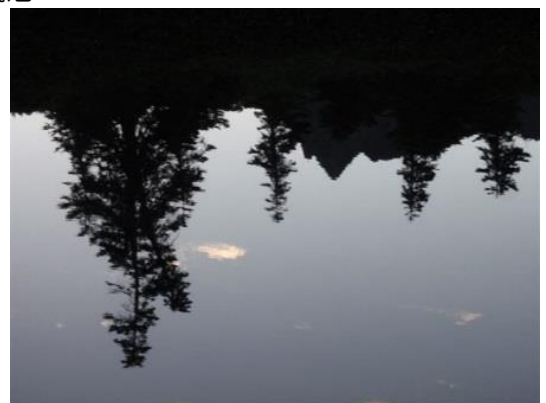
青空と浮き雲が映る鏡池・・・槍ヶ岳がほんのチョット映っている



朝日に映える鏡池



鏡に映る槍ヶ岳・・・午後



鏡に映る槍ヶ岳・・・朝



弓折乗越から望む槍ヶ岳から穂高連峰



アルプスの山姿を見ながら稜線歩き



お花畑の秩父平



笠ヶ岳が見える。まだ、先だ



笠ヶ岳山荘から笠ヶ岳の山頂を望む



石積みで山頂の祠を守る



朝日の中、下山



抜戸岩を通り抜ける



杓子平へ



全員無事に下山し、ホッ